

認定計画実施者（所有者）の記名をしてください。
連名で認定を受けた場合は、連名で記名してください。

令和 年 月 日

札幌市長あて

報告者 氏名 札幌 太郎
(認定計画実施者) 札幌 花子

日中連絡ができる電話番号を記入してください。
報告書の内容について、
電話で確認する場合があります。

住所 札幌市中央区北1条西1丁目1-1
電話番号 011-000-0000

認定長期優良住宅の維持保全状況等に関する報告書

長期優良住宅の普及の促進に関する法律（平成20年法律第87号）第12条の規定に基づき、報告の求めのあった認定長期優良住宅の維持保全状況等については、下記のとおりです。

記

1. 報告対象の長期優良住宅建築等計画(住まいの概要等を記入してください。)

1. (1)～(3)は、認定通知書または同封の依頼文に記載されている内容を記入してください。
(4)は、認定申請書またはそれに添付の維持保全計画書をご参照ください。維持保全計画書等がない場合は、住宅を建てたハウスメーカーや工務店等にお問い合わせください。

- (1) 認定年月日・番号 : 平成25年4月1日 第1120000号 変更認定をした場合は、その番号を記入してください
 - (2) 認定に係る住宅の位置 : 札幌市中央区北1条西1丁目10 地名・地番を記入してください
 - (3) 認定計画実施者 : 札幌 太郎、札幌 花子
 - (4) 定期点検等実施者 : サッポロ株式会社 連名で認定を受けた方は、連名で記入してください。
- 住所 札幌市北区〇〇 定期点検を行っているのが、所有者本人の場合は、所有者の情報を、ハウスメーカーや工務店等の場合は、その情報を記入してください。
- 電話番号 011-000-0000

2. 報告内容

2-1. 住宅の建築及び維持保全の状況に関する記録等の保存状況

(住まいに係る書類等の保存状況について該当するものを「○」で囲ってください。)

(1) 認定申請書	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
(2) 認定通知書	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
(3) 認定申請書添付の設計図書	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
(4) 認定申請書添付の維持保全計画	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
(5) 実施した維持保全（点検・補修等）の記録 (維持保全を委託した場合、委託契約書と実施報告書等)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ・ 該当なし
(6) 変更認定申請書・通知書	有 ・ 無 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし
(7) 地位の承継承認申請書・承認通知書	有 ・ 無 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし

(5)は、点検予定日に達していない場合は、「該当なし」に○をつけてください。

(6)は、同封の依頼文に、変更認定年月日・番号の記載がない場合は、「該当なし」に○をつけてください。

2-2. 住宅の維持保全状況

(住まいの維持保全状況について該当するものを「○」で囲み、(1),(2),(4)で「いいえ」を選んだ場合は理由を記入してください。)

※下記の根拠として、**維持保全(点検・補修等)の記録《コピー》**を添付してください。

(1) 維持保全計画において定めた時期に、計画どおり点検等を行っていますか。

- ① はい
- ② いいえ : (理由)
- ③ 該当なし ※点検予定日に達していない場合

①「はい」に○の場合は、根拠として、必ず**維持保全(点検)の記録《コピー》**を提出してください。
※最新の記録だけでなく、**今までに行った全ての点検の記録《コピー》**が必要です。(例: 3、6ヶ月、1、3年など)

(2) 地震時及び台風時に臨時点検を行っていますか。

- ① はい
- ② いいえ : (理由)
- ③ 該当なし ※臨時点検が必要な地震等が無かった場合

①「はい」に○の場合は、根拠として、必ず**維持保全(点検)の記録《コピー》**を提出してください。
※最新の記録だけでなく、**今までに行った全ての点検の記録《コピー》**が必要です。

(3) 今までの定期点検・臨時点検で、補修等が必要な劣化事象はありましたか。

- ① はい
- ② いいえ

(4) 補修等が必要な劣化事象について、補修等を行いましたか。

- ① はい
- ② いいえ : (理由)
- ③ 該当なし ※補修等が必要な箇所が無かった場合

①「はい」に○の場合は、根拠として、必ず**維持保全(補修等)の記録《コピー》**を提出してください。
※最新の記録だけでなく、**今までに行った全ての補修等の記録《コピー》**が必要です。

※長期優良住宅の「認定通知書」、「維持保全計画書」等の書類をお手元にご用意いただき、ご記入ください。

認定通知書
(新築 増築・改築)

認定番号 第 1120000 号
認定年月日 平成 24 年 4 月 1 日

(※) 確認番号 第 [] 号
確認年月日 [] 年 [] 月 [] 日
建築主事の氏名 []

札幌 太郎 様
札幌 花子 様

札幌市長 ○ ○ ○ ○

長期優良住宅の普及の促進に関する法律第5条第1項の規定に基づき申請のあった長期優良住宅建築等計画について、同法第6条第1項の規定に基づき認定しましたので、同法第7条の規定に基づき通知します。

1. 申請年月日 平成 24 年 3 月 20 日
2. 申請者の住所 札幌市中央区北2条西2丁目2-2
3. 認定に係る住宅の位置 札幌市中央区北1条西1丁目1000
4. 認定に係る住宅の構造 木造
5. 工事種別 新築

(※) は法第6条第4項において適用する種族基準法(昭和25年法律第201号)第18条第3項の規定により所管行政庁が確認済証の交付を受けた場合に記入されます。

認定通知書 (イメージ)

維持保全計画書 (30年間)

点検部位	主な点検項目	点検の時期(竣工より)	定期的な手入れ等	更新・修繕の時期、内容
基礎 (基礎ぐい)	基礎立ち上り			
土台	土台			
構造耐力上主要な部分	大引、柱、梁、床、壁、天井			
軸組等	柱、梁、土台、床、壁、天井			
小規模	扉、窓、床、壁、天井、床、壁、天井			
屋根	屋根ふき、材、ルーフィング、野地板			
雨水の侵入を防止する部分	外壁、屋根材			
断熱	断熱材			
防湿	防湿材			
防音	防音材			
開口部	サッシ・ドア・戸			
設備	給水管			
配管設備	排水管			

留意事項等
○ 地震時や台風時の後には臨時点検を行うこととする。
○ 各点検において、劣化の状況に応じて適宜維持保全の方法について見直しを行う。
○ 長期優良住宅建築等計画等に変更が生じた場合は、必要に応じて維持保全の方法を見直す。
○ 点検の結果を踏まえ、必要に応じて調査、修繕又は改良を行う

維持保全計画書 (イメージ)